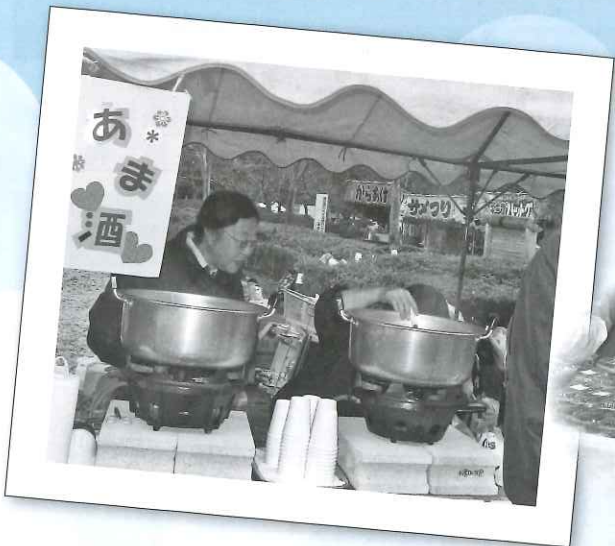




社協だより

第43回両神ふるさとまつり



11月3日(日)に国民宿舎両神荘周辺を会場とし「第43回両神ふるさとまつり」が開催され、音楽祭や郷土芸能など様々な催しもので賑わいました。小鹿野町赤十字奉仕団はすいとん、身体障害者福祉会は甘酒、ふれあい作業所はたらし焼きや小物類等の販売をし、おまつりを盛り上げました。

目次

- ◆令和元年度会費実績報告…………… P2
- ◆災害義援金報告…………… P3
- ◆ボランティア体験プログラム作文…… P4～8
- ◆敬老会アトラクション・作品展…………… P9
- ◆いきいきサロン通信…………… P10
- ◆イベント・おしらせ…………… P11～12

令和元年度 社協会員会費実績報告

社会福祉協議会（社協）の会員増強運動に際しましては、町民の皆様をはじめ、各事業所の皆様等、多大なるご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。7月にご協力をいただきました社協会費について、下記のとおりご報告いたします。

一般会員・賛助会員

行政区	一般(口)	賛助(口)	金額(円)	行政区	一般(口)	賛助(口)	金額(円)	行政区	一般(口)	賛助(口)	金額(円)
小鹿野 1	76		38,000	長 若 6	40		20,000	倉 尾 1	26	2	15,000
2	198	2	101,000	7	24		12,000	2	26		13,000
3	199	3	102,500	8	9	1	5,500	3	25		12,500
4	35		17,500	9	20	1	11,000	4	23		11,500
5	10		5,000	10	36		18,000	5	18		9,000
6-1	54	2	29,000	11	33		16,500	6	18		9,000
6-2	73		36,500	12	17	1	9,500	7	21		10,500
7	70		35,000	13	38		19,000	8	20		10,000
8	212		106,000	14	22		11,000	小計	177	2	90,500
9	57	9	37,500	小計	384	15	207,000	両 神 1	92		46,000
10	150	7	82,000	三 田 川 1-1	82		41,000	2	111		55,500
11	108	17	71,000	1-2	73	5	41,500	3	92		46,000
12-1	61		31,500	2	65		32,500	4	94		47,000
12-2	122	2	63,000	3	51		25,500	5	43		21,500
13	68	12	46,000	4	40	3	23,000	6	34		17,000
14-1	33		16,500	5	20		10,000	7	28		14,000
14-2	40		20,000	6	42		21,000	8	15		7,500
15	26		13,000	7-1	17		8,500	9	62		31,000
小計	1,592	54	851,000	7-2	6		3,000	10	70		35,000
長 若 1	26	6	19,000	8	14		7,000	11	44		22,000
2	21		10,500	9	19		9,500	12	36		18,000
3	51		25,500	10	29	2	16,500	13	23		11,500
4	22	6	17,000	11	29		14,500	小計	744	-	372,000
5	25		12,500	12	25	2	14,500	その他(個人)	3	1	2,500
小計				小計	512	12	268,000	合計	3,412	84	1,791,000

特 別 会 員

(順不同)

会 社 名	口 数	金 額	会 社 名	口 数	金 額		
株式会社岩崎工務店	様	1	5,000	有限会社秩父ワイン	様	1	5,000
株式会社岩田組	様	1	5,000	株式会社トゥ・プラス	様	2	10,000
埼玉信用組合小鹿野支店	様	2	10,000	巴精工株式会社秩父工場	様	2	10,000
埼玉りそな銀行小鹿野支店	様	4	20,000	富山工務所株式会社	様	2	10,000
鹿人コンクリート工業株式会社	様	2	10,000	有限会社西秩父水処理センター	様	1	5,000
有限会社森林スマイル企画	様	2	10,000	ニッケイ・インスツルメンツ株式会社	様	2	10,000
タナ力技研株式会社	様	2	10,000	株式会社ファクター工業	様	2	10,000
田中精機株式会社	様	2	10,000	宗教法人 法性寺	様	2	10,000
株式会社千島測量設計	様	1	5,000	松本興産株式会社	様	2	10,000
秩父エレクトロン株式会社	様	2	10,000	丸京商事株式会社	様	2	10,000
ちちぶ農業協同組合小鹿野支店	様	6	30,000	両神興業株式会社	様	2	10,000
株式会社秩父富士	様	10	50,000	合 計		55	275,000

皆様からお寄せいただいた会費は、社協が進める「福祉のまちづくり」事業運営の財源として、大切に活用させていただいています。

令和元年8月豪雨災害義援金 令和元年台風15号千葉県災害義援金 令和元年台風15号東京都義援金 令和元年台風19号災害義援金

前線に伴う大雨災害や台風15号、19号による自然災害により甚大な被害が各地に発生しました。被災された方々を支援することを目的に、多くの方から義援金をお寄せいただきました。ご協力ありがとうございました。10月末までの途中経過をご報告します。(なお、義援金の受付は12月25日まで行っています。)

令和元年8月豪雨災害義援金

(順不同・敬称略)

寄附者名	金額(円)
中村寿裕	10,000
(有)森林スマイル企画	10,292
社会福祉協議会	9,779
募金箱	22,185

令和元年台風19号災害義援金

(順不同・敬称略)

寄附者名	金額(円)
南幸一郎	10,000
(有)森林スマイル企画	10,000
龍頭神社社務所	10,000
中村寿裕	10,000
募金箱	21,612

令和元年台風15号千葉県災害義援金

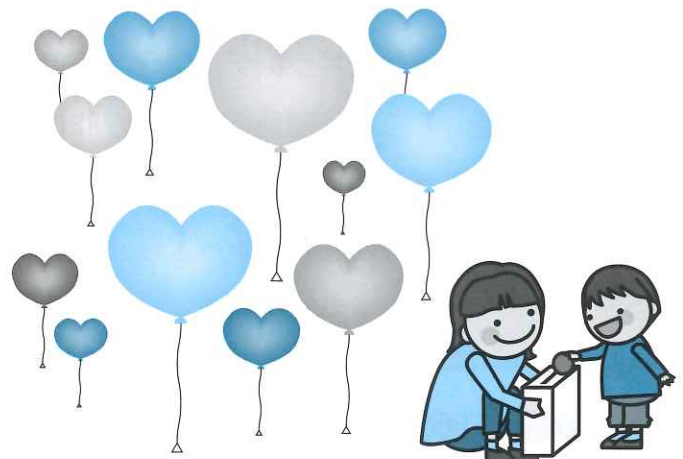
(順不同・敬称略)

寄附者名	金額(円)
中村寿裕	10,000
社会福祉協議会	10,735
(有)森林スマイル企画	10,000
募金箱	15,553

令和元年台風15号東京都義援金

(順不同・敬称略)

寄附者名	金額(円)
(有)森林スマイル企画	10,000
中村寿裕	10,000
募金箱	5,551



ご協力おねがいします

歳末たすけあい募金

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として地域住民や関係機関・団体の協力のもと、新しい年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが、安心して暮らすことができるよう様々な福祉活動を重点的に展開するものです。

期間

令和元年12月1日～31日

運動推進主体

社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、共同募金会



ボランティア体験プログラム事業 感想文

町内の中学生・高校生を中心に、延べ233名の方が、夏休み期間中に開催されたボランティア体験プログラムに参加いただきました。参加者から寄せられた感想文をご紹介します。(一部の方となりますがご了承ください。)

「ボランティアに参加して学んだこと」

小鹿野中学校 1年 岩田 美月

私は7月26日にボランティア活動に参加してきました。内容は「小鹿野苑での介助体験」です。ボランティアをする前は高齢の方々と仲良くすることができるか、仕事をしっかりとこなすことができるか、などが心配でした。

当日になり、一緒にボランティアをする友達と小鹿野苑に行くとまず、申し送りというものがありました。そこでは職員の方たちが昨日の様子を説明したりしました。その後、私たちは自己紹介をし、小鹿野苑や日程を説明してもらいました。私が行った老人ホームは2つに分かれています。1つは「養護老人ホーム秩父荘」です。秩父荘は居宅での生活が困難な方を対象にしている施設で、もう1つの「特別養護老人ホーム小鹿野苑」は、介護を必要とする方が入所している施設です。

私は衛生介助の手伝いをする事になったのですが、1人だったので、上手くいくかとても緊張していました。説明された場所に行ってみると看護師の方がいろいろと教えてくれたので、早くなじめて楽しく仕事をこなすことができました。私がつまえたのは、入浴を終えたおばあちゃんの髪や手足を乾かしてあげることです。1人1人に声をかけて始め、最初は暑くないかと気にしてしまいましたが、自分の手で風の温度を調節してやるといいと教えてもらいました。中には「すごくよかったよ。」と声をかけてくれる人もいてうれしかったです。その後私は、下膳、コップ洗いの手伝いをしました。ご飯は看護師の方が声をかけながら食べさせていて、大変さも知ることができました。

午後は仕切りカーテンかけをしました。その時間はお昼寝の時間だったので起こさないように静かに始めました。たくさんあり疲れましたが、時間内にたくさんつけられるようにみんなで協力してがんばりました。最後に部屋の掃除をして1日が終わりました。とても疲れましたが、やりがいのある仕事でした。今日一日で私は礼儀やコミュニケーション力を学ぶことができました。

他にも私がすごいなと思った所は、施設の中にあるたくさんの工夫です。施設に住んでいる方々

が楽しめるように行っているレクリエーションやかわいく飾りつけがされてある部屋、あとは高齢の方々が安全にすごせるように、階段の所には必ず柵がついていて、普通には開かないように鍵がしっかりとかかっています。他にもたくさんの工夫がされてありました。

小鹿野苑でのボランティアを体験してみて、今までとは違う見方になりました。私たちがやったことを職員の方が毎日やっていると思うと本当に大変だと思います。この1日で学んだことを活かして、これからもがんばります。またボランティアに参加したいです。

「災害時の炊き出し訓練」

小鹿野中学校 2年 新井 美菜

私は「災害時の炊き出し訓練」というボランティアに参加し、災害時に備え、特殊耐熱袋「ハイゼックス」を使用したの炊き出し訓練をしたり、災害図上訓練をしたりしました。

災害時の炊き出し訓練では、ハイゼックスを使ってご飯を炊き、カレーを日赤奉仕団の方々に手伝ってもらいながら作り、みんなでいただきました。私が炊き出し訓練を通して学んだことは、ハイゼックスは災害発生時、水や食料品が十分でない災害現場や避難場所ですごく役に立つということです。持ち運びがとても便利で、非常に有効なものだということがわかりました。ハイゼックスの使い方もしっかり覚えることができたのでよかったです。みんなで協力して炊き出し訓練をすることができ、カレーもおいしく食べることができたのでよかったです。



災害図上訓練では、何人かで大きな地図を囲み、色ペンやシールなどで書き込みを加えながら、楽しく議論しました。その中で、自分たちが住む地域に起こるかもしれない災害を、より具体的なものとしてとらえることができ、ゲーム感覚で災害時の対応を考えることができました。私が災害図上訓練で学んだことは、災害図上訓練は、「DIG」といわれ、探求する、理解するといった意味を持っていることです。さらに、DIGという言葉には、「災害を理解する」「まちを探求する」「防災意識を掘り起こす」という意味も込められてるということを知ることができました。あと、小鹿野町の中で一番災害が発生した時に危険な場所やどのような災害が起こるかなども知ることができました。自分たちが命を守り、安全に生きていく上で、自分一人では何か、地域全体では何かということ深く考えることができたのでよかったです。

この「災害時の炊き出し訓練」というボランティアを通して様々なことを学ぶことができました。小鹿野町に災害が起こってほしくないけど、もし、起こったら今回行った炊き出し訓練、災害図上訓練を活かせることができればいいなと思います。生きていく上で、自分ができることはしっかりやっと思いこいます。

「小鹿野保育所を体験して」

小鹿野中学校 3年 前野 里緒奈

私は、以前の職場体験で小鹿野保育所を体験しました。その時はまだ初めてで、何もわからなくて戸惑っていました。そんな時に、先生方が優しく子供達とどのように触れ合ったらよいか教えてくださり、とても助かりました。その経験をバネに今回このボランティアに参加しました。

今回は2回目の保育所体験ということでワクワクしていました。行ってすぐに、3～4歳児の子たちが「おーい！」って言ってきて嬉しかったです。だんだん慣れてきたのか、幼児のみんなが私たち中学生の事を「先生！何してるの？」などと、先生と呼んでくれるようになりました。最初は実感がわかず、3歳児の子が「先生、あれ取って」と言ってるので、担任の先生を呼んでいるのかと思ったら、私の方を見ていて言っていたのでビックリしました。その時に、「あっ、先生と思われているからちゃんと対応しなきゃ」と思いました。すぐに取って渡してあげました。そうしたら、「先生、ありがとう！」と言われて、子供達から笑顔でお礼を言ってもらえて幸せでした。

保育所での仕事は大変で疲れるけど、私は癒しの場であるとも思います。なぜなら、私は小さい子がとても好きでどんなに疲れたときでも、子供達の笑顔を見たりすれば元気になれると思うからです。子供達に好かれるまではなかなか時間がかかると思うけど、少しでも長く小さい子と触れ合って信頼感をもってもらえるようにがんばりたいです。また、小さい子と触れ合える場所は保育所や幼稚園だけじゃないと思うので、違う場面でも触れ合いを大切にしたいです。

しかし、もちろんですが0歳児～3歳くらいまでは、喃語という「あー」とか「おー」といった、私たち学生や大人たちに伝わりにくい言葉を発するため、会話に乗れず小さい子が拗ねてしまって自分自身も傷つくと思うし、小さい子にもかわいそうな思いをさせてしまうと思うと、話しかけられた時にしっかり対応ができる、そんな大人になりたいです。

私は今の将来の夢の候補として保育士が入っているので、今回の体験を活かして勉強し、知識を身につけたいです。自分にとって、とてもよい経験となりました。

「ボランティアに参加して」

小鹿野高校 3年 新井 美希

私はこの夏休みに、4つのボランティアに参加しました。私は昨年も夏休みのボランティアに参加しており、今年参加したボランティアは全て昨年参加したボランティアでした。そのため、とても記憶に残っています。

1つ目は、「まごころメールボランティア」です。このボランティアは、1人暮らしのお年寄りの方に残暑お見舞いの絵はがきを書くというものでした。私は絵を描く事が好きなので、とても

楽しかったです。また、昨年お年寄りの方から、はがきのお返事をしてくださった方がおり、とてもうれしかったので、昨年よりも更に気持ちを込めて丁寧にうまく描けるように努めました。

2つ目は、「クリーンアップ大作戦」です。このボランティアでは、主に道路沿いのゴミ拾いをしました。昨年もでしたが、想像していたよりも多くのゴミがあり、驚きました。小鹿野町の環境を守るためには、一人一人の意識が大切だと思います。このボランティアに参加して、少しでも小鹿野町を綺麗にすることができてよかったです。



3つ目は、「七夕フェスティバル出店ボランティア」です。このボランティアでは、主にみそポテトの販売を行いました。最初はPOP作りをしました。相手に見えやすいように違う色で文字を縁取りしたりと、工夫して描きました。そして、販売では、会計や袋詰め、客寄せなど慣れない事に戸惑ってしまうこともありました。特に私は大きい声を出すのが苦手なので客寄せは大変でしたが、他のボランティア参加者につられて段々と声を出せるようになりました。また、参加者には中学生もいて、交流を持つことができました。私は人見知りで、初めて会った人と話すのが苦手ですが、一緒に作業をしていく内に仲良くなることができたので良かったです。

4つ目は、「いきいきサロン」ボランティアです。このボランティアでは、高齢者の方と簡単な体操やゲームをしました。最初は簡単な体操から始まりました。指導してくださった職員の方の説明は、わかりやすくおもしろかったため、とても楽しく体操をすることができました。次にゲームで輪投げをしました。去年は一つも入らなかったのですが、今回は気合を入れて投げました。今年は二つ入ったのでとてもうれしかったです。他の参加者の方々はとても上手で同じように投げているのに、こんなに違うのかと不思議でした。短い時間でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。

今年の夏休みボランティアでは、地域の方々との交流を深めることができ、本当に良かったです。また、より多くの人にボランティアに参加してほしいと思いました。

「3日間のボランティアを通して」

秩父農工科学高校 1年 小林 奈々未

私は3日間、花菖蒲・両神デイサービスでボランティアをしました。デイサービスのボランティアはすごくハードでしたが、とても楽しかったです。しかし、自分がお年寄りの方としっかり話せるか、利用者さんにいつものデイサービスより少しでも楽しかったと思ってもらえるかとても不安でした。そんな不安の中、私のボランティアは始まりました。

1日目は、お茶を入れたり、利用者さんとお話をしたり、簡単な介助のお手伝いをしたりしま

した。私は、車いすを赤十字の講習会でしかやったことがなかったので、とても戸惑いました。本当に申し訳ないと思い利用者さんに、「上手に押せなくてすみません。」と言うと、「まだまだこれから！経験を重ねていけばうまくなるよ。」と言われ、皆さん優しい利用者さん達で良かったと思いました。

2日目、3日目は昨日の仕事にプラスし、送迎の手伝いをしました。利用者さんの家族がどのように接しているのか、どんなことを気にかけているのかなど、たくさんを知ることができました。

3日目の最終日に利用者さんに感謝の気持ちをこめて、折り紙をプレゼントしました。皆さん「うれしい！」「この折り紙かわいい」とすごく喜んでくださいました。私も喜んでもらえて本当に嬉しかったです。

この3日間を通して、たくさんの方と関わり、いろいろなことを学び経験することができました。また、利用者さんや職員の皆さんから元気をもらいました。私は将来、福祉関係の仕事に就きたいと思っています。これから社会に出て、この経験を活かし今度は自分が利用者さんや近所の方をはじめ、たくさんの人に元気と笑顔を届けられるようにしたいです。

現在、私のおばあちゃんは半身不随になってしまいました。もう歩くことが不可能だとしても、今の状態よりも良くなると私は信じています。そのために私は、ご飯をあげたり、お話をしたり、足や手を揉んであげることしかできません。おばあちゃんやおじいちゃんを含め、近所の方々、いつもお世話になっている皆さんに感謝の気持ちを忘れず、生活していきたいです。また、人の心がわかる人になれるようにこれから頑張っていきたいです。

表彰されました

おがのふれあい作業所が、長年にわたる精神保健福祉の取り組みに努めた功績を称えられ、公益社団法人日本精神保健福祉連盟より表彰されました。おめでとうございます！



敬老会

令和元年10月9日・10日の敬老会のアトラクションと高齢者趣味の作品展を、小鹿野町老人クラブ連合会の皆さんのおかげをもちまして盛大に開催することができました。

アトラクション

踊りや歌などをご披露いただき、練習の成果を存分に発揮していただきました。



高齢者趣味の作品展

書・短歌・俳句・絵画・写真・手芸・工芸の全110点もの作品が展覧され、一つ一つ心のこもった力作で会場が埋め尽くされました。



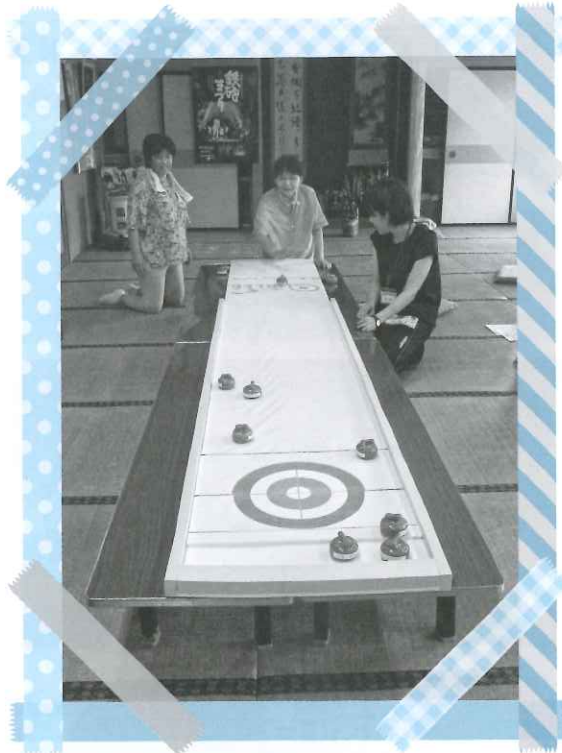
老人クラブ連合会会長賞

部門	受賞者名		
書	井上 喜代さん	辰巳 幸男さん	黒沢 澄子さん
短歌・俳句	清水 知子さん	山崎 ヤスエさん	秋山 木実子さん
絵画・写真	原 融さん	富田 憲夫さん	出浦 テル子さん
手芸・工芸	金子 文江さん	高橋 一男さん	新井 忠助さん

いきいきサロン通信



カーリングの卓上版「カーレット」
を行っています。
各地区大人気で、皆さんに楽しんで
いただいています♪



地区の皆さんで、
昼食を準備
しています。



ボールを使った運動で、握力を鍛
える運動を中心に行っています。

開催のご案内は、毎戸配布・回覧の
チラシにてご案内しています。
地区の皆様、ぜひ集会所に遊びに来
てください♪

イベント

小鹿野町赤十字奉仕団



日赤奉仕団の研修旅行で東京消防庁本所の防災館を見学し、防災の大切さを学びました。また、柴又帝釈天周辺を散策し、団員同士の交流を深めました。

健康まつり



町立病院と保健福祉センターを会場に第37回健康まつりが開催されました。社協はポップコーンの販売等、ふれあい作業所はおやき等の販売を行いました。

老人クラブ連合会



老連グラウンドゴルフ大会が下小鹿野グラウンドで開催されました。皆さん、晴天のもと、熱戦を繰り広げました。

身体障害者福祉会



秋のふれあい旅行（激励旅行）が行われました。東京スカイツリー等を観光し、外出の機会や会員同士の交流を楽しみました。



彩の国くまがやドームにて彩の国ふれあいピック秋季大会が開催されました。ガッツfrisビーは優勝！四面卓球バレーの皆さんも大健闘でした。

祝
優勝おめでとう



おしらせ

あたたかいお気持ちを
ありがとうございます

心配ごと相談所

ひとりで悩まないで、気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

◎相談日時

毎週木曜日 10時から15時
(12時から13時は休憩時間)

◎相談場所

社会福祉協議会 相談室
(第3木曜日は両神振興会館です)

予約
不要

地域福祉に役立ててほしいと次の方々より寄附をいただきました。
(敬称略)

匿名	紙おむつ等
匿名	紙おむつ等
グリーンケア	紙おむつ等
匿名	布団セット
匿名	金9万円
	(小鹿野・倉尾・両神デイサービス)

お寄せいただいた寄附は、その趣旨にそって有効に活用させていただきます。

盲ろう者のために

埼玉県盲ろう者向け通訳・
介助員派遣事業

盲ろう者とは、目と耳に不自由を感じている人のことです

盲ろう者の社会参加を進めるため、通訳・介助員を派遣します。

通院・買い物・趣味・学習・会合・遊び・外出などあなたに合ったコミュニケーション方法で情報の保障(通訳)と移動介助を同時に行います。

埼玉盲ろう者友の会
さいたま市浦和区大原3-10-1
電話/FAX
048-833-4004 (盲ろう者友の会)
048-823-7080 (通訳・介助員派遣)
開設日 火~金 9:30~16:30

お気軽に
ご相談ください。



鹿高ボランティア部

ペットボトルキャップ回収
社協玄関設置BOX回収結果

7月 11,309個

8月 24,381個

小鹿野町社会福祉協議会

小鹿野町小鹿野300番地(児童館内)
電話 75-4181
FAX 75-4561
<http://www.ogano-syakyu.or.jp/>